

製品名	フィルター投与の可否	遮光の必要性
アイエーコール	可	直射日光を避ける
アキラルックス	可(必須)	輸液バッグ～投与経路全般 必要
アクブラ	可	
アクラシノン	可	
アザシチジン	可	
アドセトリス	不可	
アバスチン (ペバシズマブ)	可	
アービタックス	可	
アブラキサシ	不可	
アラノンジー	可	
アルケラン	可	
イジユド	可(必須)	
イストダックス	不可	
イダマイシン	可	
イホマイド	可	
イミフィンジ	可(必須)	
イムデトラ	可	
イリノテカン	可	直射日光を避ける 点滴が長時間に及ぶ際は必要
エクザール※	可	
エトボシド	不可	
エビルピシン	可	
エボルトラ	可	
エムブリシティ	可(必須)	
エリブリン	可	
エンドキサン	可	
エンハーツ	可(必須)	必要
オキサリプラチン	可	
オニバイド	不可	
オブジーボ	可(必須)	
オンキアスパー	不可	
オンコビン※	可	
カイブロリス	可	
ガザイバ	可(必須)	
カドサイラ	可(必須)	
カルセド	可	
カルボプラチン	可	
キイトルーダ	可(必須)	
キロサイド	可	
ゲムシタピン	可	
コスメゲン	不可	
サイメリン	可	光に対して不安定
サイラムザ	可(必須)	
サークリサ	可(必須)	
ザルトラップ	可(必須)	
ジェブタナ	可(必須)	
シスプラチン	可	直射日光を避ける 点滴が長時間に及ぶ際は必要
シタラピン	可	
ジフォオルタ	可	
ダウノマイシン	可	
ダカルバジン	可	輸液バッグ～投与経路全般 必要
ダトロウェイ	可(必須)	必要
ダラキューロ	不可	
ダラザレックス	可(必須)	
テセントリク	可(必須)	
テブダック	可(必須)	直射日光を避ける

製品名	フィルター投与の可否	遮光の必要性
テモダール	可	
トーリセル	可(必須)	
ドキシル	不可	
ドキソルピシン	可	
ドセタキセル	可	
トラスツズマブ	可	
トリセノックス	可	
トレアキシシ	可	
トロデルビ	可	必要
ニドラン	可	
ノバントロン	可	
バージェタ	可	
ハーセプチン	可	
ハイカムチン	可	
パクリタキセル	可(必須)	
パドセブ	可	
パベンチオ	可(必須)	
ハラヴェン	可	
ピキセオス	不可	
ピノルビン	可	
ビーリンサイト	可(必須)	
ピロイ	可	
フィルデシン	可	
ブスルフェクス	可	
フルオロウラシル	可	
フルダラ	可	
ブレオ	可	
ベクティビックス	可(必須)	
ベスボンサ	可	必要
ペバシズマブ (アバスチン)	可	
ベメトレキセド	可	
ベルケイド	不可	
ベンダムスチン	可	
ポートルーザ	可	
ポテリジオ	可	
ボライビー	可(必須)	
ボルテゾミブ	不可	
マイトマイシン	可	
マイロターグ	可(必須)	必要
マブキャンパス	可	
ミリブラ	不可	
メソトレキセート	可	
ヤーボイ	可(必須)	
ユニツキシシ	不可	
ヨンデリス	可	
ライブリバント	可(必須)	
リサイオ	可(必須)	
リツキサン (リツキシマブBS)	可	
リプタヨ	可(必須)	
ルンスミオ	不可	
レミトロ	不可	
ロイスタチン	可	
ロイナーゼ	可	
ロゼウス	可	

※2016年1月発行のDIニュースと相違あり。ナイロンフィルターは吸着するが、ポリスルフォン系フィルターは問題無し。
JMSプラネクタ輸液セット(フィルター付) JY-NFPW323L41とアンテリークはポリスルフォン系フィルターであり、本一覧ではフィルター可と表記しています。

抗癌剤支持療法フィルター投与可否一覧

20230623作成,20250604更新 薬剤部外来化学療法室

製品名	フィルター投与の可否
マンニトールS	可
KCL注20mEqキット	可
アロカリス	可
グラニセトロン	可
ソル・コーテフ	可 (原液投与では目詰まりの可能性あり、フラッシュ必要)
ソル・メドロール	可
ゾレドロン酸	可
デキサート	可
パロノセトロン (アロキシ)	可
ファモチジン	可
ホスアプレピタント	可
ポララミン	可
メトクロプラミド	可
硫酸Mg補正液	可
レボホリナート	可
ロイコボリン	可

※全てメーカー回答